

〈新規重点事業等の概要〉 ～ 産業維新 ～

① 時代を勝ち抜く産業力強化プロジェクト

新 やまぐちR&Dラボ等構築推進事業（70,459千円）

県内技術者・研究者の交流プラットフォーム及びOBバンク制度を創設し、オープンイノベーションの促進による県内企業の連携強化や技術力・研究開発力の向上、高度産業人材の育成等を図ります。

◎やまぐちR&Dラボの構築

- 技術者・研究者等の技術交流の場となる技術提案会、商談会等の開催
- 先進技術等セミナーやテーマ別ワークショップの開催

◎技術者・研究者等OB人材の活用支援

- 技術者・研究者等のOB人材バンク（専用サイト）の開設
- OB人材を活用した技術指導や人材確保に向けたマッチング支援

新 自動車新時代イノベーション創出支援事業（20,000千円）

100年に1度の自動車産業の構造変化に対応するため、産学公金連携による推進体制を構築するとともに、企業が取り組む研究開発・事業化プロジェクトの支援を行い、県内企業の自動車産業への新規参入や事業拡大を図ります。

◎自動車関連分野に特化したイノベーションの創出

- 産学公金連携による推進体制構築
- 自動車メーカーと連携した技術提案会、商談会等の開催
- やまぐち産業イノベーション補助金による研究開発等への助成

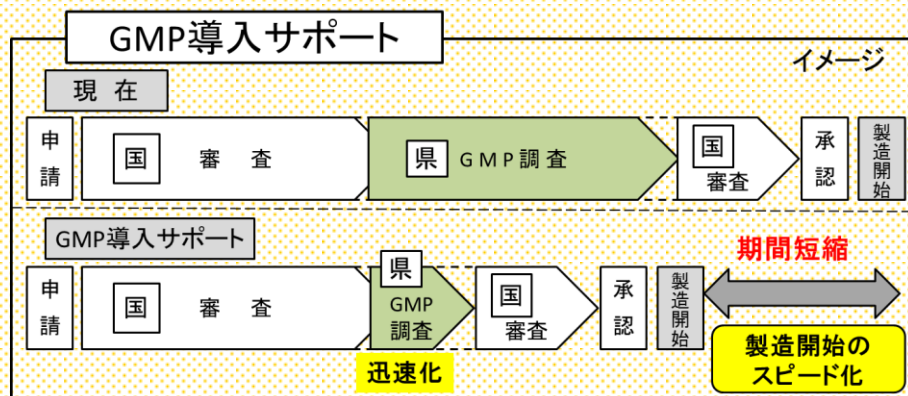


新 GMP活用型医薬品産業振興事業（5,000千円）

県内医薬品産業の強化に向け、本県独自のGMP迅速調査の導入や人材育成等の支援を実施します。

◎GMP導入サポート

- 医薬品製造開始時に必要な県のGMP調査を迅速化し、生産額・受託量増大を支援
- ・全国に先駆けた迅速調査手法の確立
- ・製造所向け制度導入説明会の開催



◎GMPカレッジ

- 産学公連携により医薬品製造所の人材育成・人材確保を支援
- ・GMPに関わる人材の育成プログラムの作成（製造所新規従事者向け、山口東京理科大薬学生向け）
- ・プログラムの実施（セミナー、インターンシップ等）

※ GMP：Good Manufacturing Practiceの略。高品質の医薬品を安定して製造するために、原材料の受入から製品の製造、出荷までの全ての工程を管理する基準

～ 産業維新 ～

② 次代を切り拓く成長産業発展プロジェクト

新 産業力強化を支える港湾創出事業（4,000千円）

港湾利用に関する企業ニーズ（大型船舶入港、夜間の入出港等）に対応するため、航行安全対策基準策定のためのガイドラインを作成し、企業ニーズに対応した効率的な海上輸送の早期実現を官民一体で推進します。

◎航行安全対策基準策定のためのガイドライン作成

≪ガイドライン活用イメージ≫

ガイドラインを活用した民間企業による航行安全対策基準(案)の作成

県(民間の取組を支援)

航行安全対策調査検討委員会

委員会により得られた成案を基に基準を策定

企業ニーズに対応した効率的な海上輸送の早期実現



新 認知症関連イノベーション創出事業（3,500千円）

県民の健康寿命の延伸やヘルスケア産業の創出・成長を図るため、産学公連携による認知症のリスク低減・予防法等の確立や関連製品・サービスを創出するための実証基盤を構築します。

実証共同研究

行政機関、大学等研究機関、ヘルスケア関連企業、医療関係機関等

実証フィールドの整備

住民モニターによる製品・サービスの開発、実用化支援

認知症の予防法等の確立

関連製品・サービスの創出

新 やまぐちコネクテッド・インダストリーズ推進事業（12,700千円）

国内大手IT企業等と連携した民間向けの活用による新たなサポート制度を構築し、県内地域中核企業等のIoT等の導入を促進します。

◎やまぐちコネクテッド・インダストリーズプラットフォームの構築

○やまぐちIoT導入サポーター制度の構築

○IoT導入促進実践ワークショップ



高度産業人材確保事業（3,712千円）

県内産業の未来を支える高度な専門知識を有する産業人材を確保するため、奨学金返還補助制度による県内製造業への就業を促進します。

◎対象者及び募集定員

○理系大学院 修士1年生 20名

○薬学部 5年生 5名

◎補助対象となる奨学金の貸与期間・上限額等

○対象者になった年の4月以降の奨学金

○上限額 大学院卒 2,112千円、薬学部卒 1,536千円

○就職後12年間のうち毎年度、前年度の県内企業での勤務実績に応じた額を交付（奨学金×前年度勤務月数÷72）

新 オープンデータ普及・推進事業（20,000千円）

民間等で自由に利活用できる県・市町の行政データ（オープンデータ）を積極的に公開し、住民サービスの向上や新たな産業の創出に向けた基盤を整備します。

◎行政データニーズ調査

○多様なサービスの創出に向けた行政データ利活用の検討

◎県・市町のオープンデータ登録推進

○研修会の開催・登録体制の支援
○データの公開に向けた検討・解決
○公開のための統一ルール等の決定

◎啓発・普及促進イベントの開催

～ 産業維新 ～

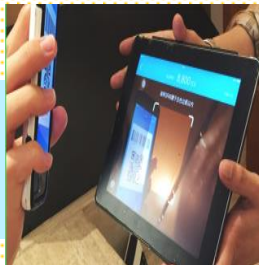
③ 中堅・中小企業の「底力」発揮プロジェクト

新 やまぐちキャッシュレス化実現事業(143,400千円)

全県的な推進体制を整備し、県内小売店舗等へのキャッシュレス決済の導入を促進します。

◎全県的な推進体制の整備

- 「やまぐちキャッシュレス化実現会議」の設置
(県、市町、商工・観光関係団体、金融機関等)
- キャッシュレス決済導入促進セミナーの開催
- 相談窓口の設置



◎地域の意欲的な取組に対する支援

- キャッシュレス決済の導入支援を行う専門コーディネータの配置
(県内8地域)
- キャッシュレス決済の導入促進
[事業主体] 商工会議所、商工会、観光協会 等
[支援内容] ◇キャッシュレス決済導入のための環境整備
 - ・決済データを活用したスマホ向けアプリの作成
 - ・無料公衆無線LANの設置
 ◇キャッシュレス決済へのポイント還元 等
[補助率] 10/10 [補助上限] 5,000千円/事業

新 建設ICT導入普及推進事業(20,000千円)

建設工事の生産性向上を図るため、県内企業のICT(情報通信技術)導入及びICT技術を有する企業間の連携等を促し、ICT活用工事の普及を推進します。

◎「建設ICTビジネスメッセ」の開催

- 最新機器・ドローン等の展示
- ICT建設機械の実演
- 先進事例発表及び出展者セミナーの開催
- マッチングブースの設置 等



新 県内創業・事業承継促進事業(121,181千円)

創業と事業承継を一体的に支援する体制を整備し、多様な創業や円滑な事業承継を促進します。

◎創業・事業承継の一体的な支援体制の整備

- 創業・事業承継総合サポートセンターの設置
- 専門家派遣による指導・助言



◎県税理士会との連携による第三者承継の促進

- 意識啓発セミナーの開催
- 税理士による実態調査やマッチングサイトへの登録促進
- 第三者承継の課題や流れを示した「第三者承継のすすめ」の作成

◎事業譲渡希望者と創業・事業譲受希望者とのマッチング促進

- 事業譲渡希望者と創業等希望者をつなぐマッチングサイトの構築
- コーディネータによるマッチングから実現までの一貫支援
- マッチング面談会の開催

◎多様な創業の支援

- やまぐち創業応援スペース「mirai365」の運営
- 女性創業セミナーや外国人材創業促進セミナーの開催
- クラウドファンディングの活用促進

◎総合的な創業支援情報の発信

- 創業総合ポータルサイト及び県内創業のイメージ動画による情報発信



◎国制度を活用した創業経費への支援

- 創業支援金の支給
(補助率1/2、補助上限2,000千円)

◎空き店舗を活用した創業の促進

- 店舗活用創業応援センターによる市町域を越えたマッチング

～ 産業維新 ～

新 中小企業スマートビジネス推進事業(169,011千円) 産業人材創造事業(71,769千円)

IoT等を活用した企業の生産性向上と高い専門性を持つ人材育成の両面から、「生産性向上・人材創造拠点」を核とした県内中小企業の成長支援を強化します。

生産性向上・人材創造拠点



生産性向上支援

産業人材創造支援

◎生産性向上先進モデルの創出

○製品の高付加価値化及び生産・販売の省力化・効率化への補助

◎高い成長を目指す企業への支援

○アクセラレータプログラムによる商品開発から商談までの一貫支援

◎生産性向上先進事例の波及

○IoTを活用したモデル事例PR

◎中核人材の育成支援

○専門性の高い知識・技術の習得に向けた研修・セミナーの開催

○展示会出展を通じた実践的な人材育成プログラムの実施

◎地域を支える人材の育成支援

○地域アクセラレータの育成

◎産業交流イベントの開催

新 大学の魅力向上地域貢献促進事業(15,500千円)

地域や企業等が抱える課題等に対して、県内の各大学が有する研究機能や知見、学生の意見等を活用することにより、地域における大学の存在感を高め、学生の地元への愛着を育み、若者の県内定着を促進します。

◎大学リーグやまぐちと連携した地域や企業等の課題解決

○統括コーディネーターの配置

○企業等支援の方策や大学間連携の強化等を検討する会議の設置

○大学の研究シーズ等を効果的に企業等にPRする発表会の開催

新 若者県内定着促進事業(41,090千円)

県内企業におけるインターンシップを推進するとともに、県内企業の魅力情報を発信し、若者の県内企業への就職・定着を促進します。

◎インターンシップの推進

○インターンシップガイダンス・フェスタの開催

○フェスタへの無料バス運行

○参加学生への交通費等助成

◎県内中小企業の魅力発信

○就職情報アプリによるPR

○学内企業セミナーの開催

○企業見学ツアーの参加費助成

○保護者向け企業見学ツアーの実施



新 外国人材企業受入支援事業(15,473千円)

外国人留学生等の県内就業を促進するとともに、外国人材の中小企業での受入を支援します。

◎外国人留学生等活用支援拠点の運営

○外国人材コーディネーターによる留学生等の採用から定着までの一貫支援

○留学生と企業の交流会の開催

○留学生向け企業見学バスツアーの実施

◎実態把握・就業支援

○外国人材の雇用に関する実態調査の実施

○外国人材の採用・受入ハンドブックの作成

◎外国人材受入支援体制の整備

○外国人材雇用アドバイザーの配置による企業の外国人材受入支援



～ 産 業 維 新 ～

④ 強い農林水産業育成プロジェクト

新 新規農林漁業者スカウト力強化事業 (15,000千円)

首都圏に農林漁業の専門相談員を設置し、積極的な情報発信や就業計画の作成など専門性の高い支援により、本県農林漁業への移住就業者の更なる確保を図ります。

◎情報発信対策

- 農林水産系学部を設置する大学・専門学校等への訪問活動
- 山口県農林漁業就業支援情報HPの開設



◎個別移住就業計画の作成支援

- 家族のライフスタイルに応じた移住就業計画作成を支援
(計画例：品目、収支計算、資金準備 等)



新 意欲と能力のある林業経営者の確保・育成総合対策事業 (44,600千円)

林業就業前段階での資格・技術習得研修による即戦力人材の育成と林業経営体の起業化・法人化等支援により、魅力ある担い手の確保と雇用の場の創出を一体的に推進します。

◎即戦力短期育成塾

- [対象者] 林業への就業希望者 等
- [実施期間] 5ヶ月間
- [研修内容] 基礎知識及び資格習得、高性能林業機械基本操作の習得 等



◎就業準備給付金

- [給付額] 125千円×5ヶ月
- [対象者] 即戦力短期育成塾受講者



◎意欲ある林業経営者の起業化・法人化支援

新 農林業の知と技の拠点整備事業 (351,159千円)

農業試験場、農業大学校、林業指導センターを統合し、先端技術の開発と即戦力人材の育成に一体的に取り組む「農林業の知と技の拠点」を形成し、本県農林業の成長産業化を推進します。

《「農林業の知と技の拠点」形成基本計画》

- [整備内容] 本館（総合相談・情報発信窓口、講義室 等）
連携・交流館（オープンラボ、県民研修室 等）
- [整備計画] 2022年4月からの供用開始を目指して整備
- [31年度実施内容] 調査設計、周辺環境整備工事



農業試験場(山口市)



農業大学校(防府市)



林業指導センター(山口市)

新 次代を切り拓くスマート農林漁業研究開発事業 (325,890千円)

農林漁業における先端・先進機器の実証研究やICT等を活用した低コスト化・超省力化・高品質化技術の開発により、担い手の減少や高齢化に打ち克つスマート農林漁業の実現に取り組みます。

- ロボット技術等を活用したスマート農業の実証
- 漁業操業支援システムの構築 他



営農管理システム



リモコン式除草機



ハウス環境制御



自動水管理

～ 産 業 維 新 ～

新 めざせトップブランド！やまぐち和牛ぐんぐん増頭事業（7,000千円）

地域ブランド関係者と連携し、格付など一定基準を設けた統一ブランドの取組を推進するとともに、子牛増頭・肥育技術向上対策による生産基盤強化を図ることで、県産和牛のブランド力を強化します。

◎統一ブランド推進対策

○県やJA等団体による統一ブランド推進協議会を設立

◎子牛増頭対策・肥育技術向上対策

- ICT等を導入したキャトルステーションの整備・実証
- スーパーアドバイザーによる肥育技術の体系的指導



新 畜産経営スマート化促進事業（26,686千円）

ICT等を活用した低コスト繁殖経営モデルの実証や先進機器導入への支援を実施することで、本県畜産業の経営体質強化を図ります。

◎ICTを活用した低コスト繁殖経営モデルの実証

- 牛群管理システムを活用した発情の発見や分娩の監視
- ドローン等を活用した施肥システムによる牧草の管理
- GPSを活用した省力的な放牧の実施



牛群管理システム

◎先進機器の導入支援

- 先進機器活用研修会・実演会の実施
- 畜産コーディネーターによる経営マネジメント支援



新 やまぐち森林総合情報システム機能強化事業（27,200千円）

森林の樹種や林積等の情報を管理する「やまぐち森林総合情報システム（通称：森林GIS）」の機能強化により、平成31年度からの森林経営管理制度の円滑な運用を支援します。

◎やまぐち森林総合情報システムの機能

- [属性情報] 森林簿、登記簿、経営管理権集積計画、所有者届 等
- [地図情報] 森林計画図、衛星画像 等



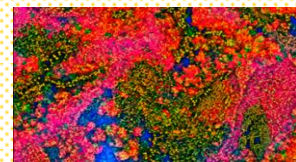
やまぐち森林総合情報システム

新 航空レーザ活用木材供給力強化事業（15,000千円）

航空レーザ計測から得られる高精度な森林情報を活用し、中長期の森林施業計画の策定を支援します。

◎高精度な森林情報の把握・活用

- 航空レーザ計測により森林資源・地形等を広範囲で解析
- 研修会等による活用技術の普及・定着



森林資源解析データ

新 やまぐちほろ酔い養殖業推進事業（3,000千円）

山口地酒の酒粕を活用した養殖技術の確立によるブランド養殖魚「やまぐちほろ酔いシリーズ」を開発し、本県独自の養殖業を振興します。

◎山口地酒の酒粕を活用した養殖技術の確立

- [開発魚種（開発年度）]
- サバ（2019～2020年度）
- ウマツラハギ（2020～2021年度）
- アユ（2021～2022年度）



～ 大 交 流 維 新 ～

⑤ 交流を拓げる基盤整備プロジェクト

交流拡大！山口宇部空港国際化推進事業 (63,951千円)

山口宇部空港を拠点とした交流拡大を図るため、国際定期便の定着・拡大やチャーター便の運航拡大等に取り組みます。

◎国際定期便（山口宇部⇄ソウル）の定着・拡大

- インバウンド誘客の足進に向けた送客支援
- 路線の認知度向上のためのPR
- アウトバウンド拡大に向けた情報発信の強化



◎国際チャーター便の運航拡大

- 多様な国・地域からのチャーター便の運航を支援

◎受入環境の整備

- 国際線ターミナルへの案内所設置支援



新 多文化共生推進事業（25,095千円）

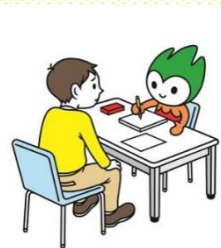
外国人住民と日本人住民が、互いの違いを認め合い、社会の構成員として共に生きていく「多文化共生」の地域づくりを推進します。

◎やまぐち外国人相談センター（仮称）の設置

- 多文化共生コーディネーターの配置
- 多言語対応相談員の配置、相談対応
- HP開設、翻訳機等の設備整備等

◎「やさしい日本語」の普及啓発等

- ガイドブック・研修会による普及啓発の実施
- 市町担当職員向け研修会の開催 等



⑥ 選ばれる観光目的地やまぐち実現プロジェクト

新 YAMAGUCHI MAGIC！プロモーション推進事業 (96,801千円)

新キャッチフレーズ「YAMAGUCHI MAGIC！」のもと、「やまぐち幕末ISHIN祭」で磨き上げた観光素材や多様な主体との連携体制を活用し、新たな観光プロモーションを展開します。



YAMAGUCHI
MAGIC!

◎観光5大要素を活かした観光キャンペーンの展開

四半期ごとに観光5大要素のテーマを設定し、時期に応じた魅力あるキャンペーンを集中的に切れ目なく展開する。

区分	▲ 絶景	♥ 体験	● 歴史	■ 温泉	★ グルメ
メッセージ	やまぐちを訪れると、				
	心が洗われる	みんなリフレッシュできる	新たな気持ちになる	癒やされる	元気になる
時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	
主な内容	・そらから魅る超絶景 ・絶景満喫バス	・サマー体験スタンプラリー	・古地図ガイドスタンプラリー	・オフ泉県・グルメガイドブック ・書店祭(テーマ:温泉・鍋)	

◎民間企業や大規模イベントと連携したプロモーション

- 民間企業との連携による多彩で効果的なプロモーションの展開
- JR大阪駅でのイベント開催やツーリズムEXPOへの出展

◎YAMAGUCHI MAGIC！の情報発信力の強化

- 宿泊予約サイトと連動したマーケティングリサーチやメディア等の活用による情報発信の強化

～ 大 交 流 維 新 ～

新 観光プロダクト造成促進事業（17,750千円）

各地域の特色ある自然・文化等を活用した、付加価値の高い体験型コンテンツの造成・販売を支援します。

◎体験型コンテンツの造成支援

- 観光プロダクト造成促進事業補助金
[対象者] 民間事業者
[補助率] 1/2以内 [補助上限額] 2,000千円
- 外部専門家の派遣

◎オンライン予約販売システムの導入

- 民間事業者のオンライン予約販売システムを活用した商品の販売促進等を実施



“付加価値の高い”商品の造成

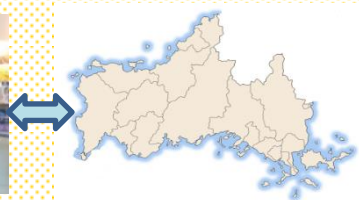
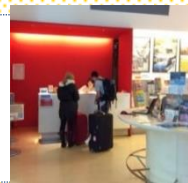
新 欧米等インバウンド市場開拓事業（15,500千円）

ラグビーワールドカップ、東京オリンピック・パラリンピック等を契機に、更なる拡大が見込まれるインバウンド需要を確実に取り込むため、欧米等市場へのプロモーションを強化します。

◎観光案内所のネットワーク化

- 東京の観光案内所における観光案内の実施、県内観光案内所とのネットワーク体制の構築

- コンシェルジュ（英・仏語等対応）が山口の観光地、宿泊情報等を紹介
- PR動画放映、パンフレットの提供



◎航空会社と連携した旅行商品の造成・販売促進、プロモーション

- 航空会社の訪日外国人専用運賃を活用した旅行商品の造成・販売促進
- 航空会社が持つWEB媒体などを活用した情報発信

◎東京都等と連携した広域周遊ルート等の情報発信強化

- 東京・山口広域周遊ルートの情報発信
- 欧米等からの誘客に向けた宿泊予約サイトの活用



～ 大交流維新 ～

⑦ 国内外での新たな市場開拓プロジェクト

新 地域観光資源の活用によるクルーズ船誘致推進事業 (8,952千円)

国内外のクルーズ船の誘致に取り組むとともに、地域の観光資源を活用した観光ルートを造成し、県内周遊を促進します。

- 寄港に向けたセールス活動
- 旅行会社招致・視察受入れ
- 外国クルーズ船受入れのPR（海外見本市への参加）
- 寄港地観光ルートの造成及び検証



新 オールやまぐち！県産品売り込み体制構築事業 (60,000千円)

地域商社をはじめ、市町、物産、農林水産の関係団体等との連携による体制を構築し、首都圏等への売り込みを戦略的に展開します。

◎オールやまぐちによる売り込み強化

○関係機関との連携による新たな売り込み体制の構築

（県、市町、地域商社、県物産協会、やまぐちの農林水産物需要拡大協議会、やまぐち6次産業化・農工商連携推進協議会等）

- 問屋系展示会への出展
- 売り込み宣伝カーによる売り込み実証
- 市町参画による合同商談会の開催
- 全市町参画によるご当地商品の開発
- 新たな物流機能の構築に向けた調査



拡 東京オリンピック等世界大会活用地域活性化推進事業 (13,000千円)

これまでの市町のキャンプ地誘致・実施活動への支援に加え、キャンプ実施を契機とした相手国とのスポーツ交流を一体的に推進することにより、県全体での一層の機運醸成、地域の活性化を図ります。



キャンプ地誘致・実施活動支援

- 相手国大使館等への共同アプローチ、キーマン招へい等
- キャンプを契機とした相手国チームの県内周遊・観光ツアー造成支援等（補助対象：市町、補助率：1/2）

ラグビーW杯・東京オリ・パラ等に向けた県全体での機運醸成

- キャンプ相手国との交流支援等（補助対象：市町、補助率：1/2）
- トップスポーツクラブと連携したスポーツの魅力発信

やまぐち県産品売り込み強化事業（39,450千円）

地域商社のビジネスモデル確立と将来的な自立に向けた取組を支援し、県産品の首都圏等への販路拡大を図ります。

◎地域商社への取組支援

○プロモーションの実施、新商品の開発支援



～ 大 交 流 維 新 ～

新 山口県版エクスポーター育成推進事業(5,000千円)

先駆的に輸出に取り組んでいる県内事業者を、県産品に特化した輸出者「山口県版エクスポーター」として育成することで、全国に先駆けた新たな輸出体系を構築し、海外競争力の強化を図ります。

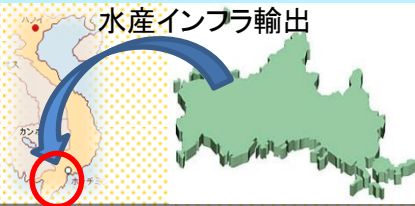
◎山口県版エクスポーター（県内事業者）の育成

- 山口県版エクスポーターと県内輸出希望企業とのマッチング
- 現地での販売促進、知事によるトップセールス

山口発！水産インフラ輸出構想展開支援事業 (8,276千円) ～山口発の水産技術をまるごと輸出～

水産インフラ輸出構想の具現化を図るため、ベトナム国キエンザン省における県内企業による国の支援メニュー等を活用した実証事業等の取組を支援します。

- 省政府等関係機関と企業の円滑な連携を図るための調整等
- 省政府等への継続的な働きかけ、関係機関との調整



海外展開総合支援事業(55,855千円)

やまぐち産業振興財団の海外展開支援拠点機能を強化し、中小企業の海外展示会や商談会の出展等を総合的に支援します。

◎海外販路開拓への支援

- コーディネータによる取組開始から実行段階までの伴走型支援
- 市場調査や展示会・商談会の出展、助成金による販路開拓支援

◎アセアンプロモーションの実施

⑧ やまぐちへの人の還流・移住・定住促進プロジェクト

新 県外人材県内就職支援事業(144,404千円)

県外に在住している学生から一般求職者までの各層に対し、県内就職を総合的に支援します。

◎県外就職支援協定締結大学との連携強化

- 協定校就職支援担当者と県内企業との意見交換会の開催
- 保護者を対象とした県内企業講演会や協定校との相談会の開催
- 学生と企業とのランチ交流会の開催

◎企業との出会いの場の創出・就職支援

- 就職説明会・出張就職相談会の開催
- プロフェッショナル人材戦略拠点の運営



新 県内創業・事業承継促進事業(再掲)

新 県外人材県内就職支援事業(再掲)

首都圏からのU・J・Iターン人材による地元企業への就業や創業を促進します。

- 国制度を活用した移住就業支援金・移住創業支援金の支給
- 就業マッチングサイトの構築
- 首都圏創業セミナーの開催
- 中山間地域移住創業支援チームの支援や移住創業初期経費の助成



拡 「住んでみいね！ぶちええ山口」移住促進事業 (55,000千円)

移住希望者のニーズに的確に対応し、確実に移住へと繋げるため、相談・受入支援体制を強化するとともに、市町や関係団体等と一層の連携を図り、移住の実現に向けた取組を促進します。

◎「YY!ターンコンシェルジュ」の県内配置(3名)

- それぞれの得意分野を活かして、相談から定住・定着までの一貫したハンズオン支援を実施



～生活維新～

⑨ 結婚、妊娠・出産、子育て応援プロジェクト

【拡】ぶち幸せおいでませ！結婚応援事業(68,364千円)

若い世代等の結婚の希望を叶えられるよう、やまぐち結婚応援センターを核とした出会いから成婚までの一貫した支援を強化します。

【新】結婚応援スクールの実施

- 会員向けの魅力度アップセミナーの開催
- 結婚応援企業向けのセミナー&交流会の開催



【新】マッチングシステムの機能強化

- センター会員がシステム検索する際に、相手との相性をシステム上で判定・可視化する機能を導入

【拡】周産期医療体制総合対策事業(245,912千円)

妊産婦・新生児の状態に応じた適切な医療を提供するため、周産期医療体制を整備します。

【新】母体・新生児救急搬送体制整備事業

- 新生児用ドクターカーの整備
 - ・山口大学医学部附属病院に対し、新生児用ドクターカーの整備費の一部を補助



◎周産期母子医療センター運営事業

- 総合・地域周産期母子医療センター運営費の補助

【新】病児保育ICT化推進実証事業(5,700千円)

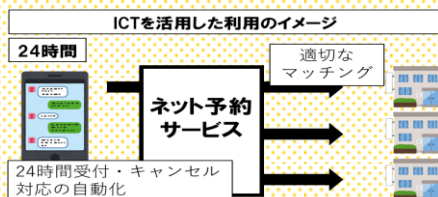
病児保育サービスのICT化により、利用者の利便性向上を図り、子育てと就労等を両立できる環境づくりを進めます。

◎ ICT化実証事業

ネット予約サービスの実証実験

◎ WG会議の開催

実証事業による効果等の検証



【新】放課後児童クラブ体制整備緊急対策事業(14,746千円)

18時以降の延長開所を支援するほか、利用が増える夏休み等への緊急対策として、学生とクラブをマッチングする仕組みを構築します。

◎ 放課後児童クラブマッチングサポート事業

学生セミナー、クラブ補助員希望者リスト化、雇用後のフォロー

◎ 放課後児童クラブ長期休暇期間開設支援事業

◎ 放課後児童クラブ時間延長支援事業

国補助の対象とならない児童クラブへの経費支援



【新】子ども食堂サポート事業(4,910千円)

「地域の全ての子どもたちの居場所」となる「子ども食堂」の設置を促進するため、子ども食堂開設・運営のサポート体制を整備します。

◎推進コーディネーターの配置

子ども食堂開設や運営に係る相談対応、サポートを希望する企業等とのマッチングを実施

◎ネットワーク会議、開設セミナー等の開催

運営団体、支援団体(フードバンク等)などによる情報共有等や開設支援に係る研修会等を実施



【新】ふるさと子育て住まいの応援事業(14,240千円)

～はじめませんか？ふるさとやまぐちでの三世代子育て～

ふるさとでの子育て希望世帯が、世代間の支え合いによる子育てしやすい環境づくりを実現できるよう、官民連携の取組を推進します。

◆ふるさと子育て住まいの補助金

区分	同居 改築リフォーム	同居・近居 中古住宅取得	新築	
			既存住宅の除却 有	無
UJIターン者		100万円		50万円

◆推進協議会

◆普及プロジェクト

◆パスポート制度

～ 生活維新 ～

⑩ やまぐち働き方改革推進プロジェクト

新 女性・シニア新規就業促進事業（48,067千円）

山口しごとセンターを中心に、女性・シニアの就業意欲喚起やマッチングなどの支援を一体的に行い、希望に応じた就業を促進します。

◎就業促進体制の整備

- 官民連携型の就業促進プラットフォームの構築
- 就業促進コーディネータ・就職支援員の配置



◎未就業者へのアプローチ・意欲喚起・マッチングによる就業促進

- 女性・シニアへのアプローチ及びPR動画による就業意欲の喚起
- 企業見学バスツアー・説明会・マッチングイベントの実施

◎女性活躍促進施設整備補助金による県内企業の職場環境改善支援

[対象者] やまぐち女性の活躍推進事業者

[対象経費] 女性が働きやすい職場環境づくりに資する施設整備費
[補助率] 1/2以内(上限：大企業500千円、中小企業1,000千円)

新 障害者一般就労移行チャレンジ事業（6,500千円）

障害者就労施設（事業所）の利用者が、企業等での就労に向けた意識を高められるよう、利用者やその家族を対象とした企業説明会の開催や、企業等での職場体験の場の提供などを行います。

◎利用者が希望する企業等とのマッチング

企業説明会の開催、職場体験の実施

＜職場体験先（例）＞製造業、販売業、介護現場など



◎事業所の支援力向上

企業等での就労に向けた支援方法等の充実を図る研修の実施

◎優良事業所の拡大

企業等への就労移行者を輩出した事業所の表彰、優良事例の公表

⑪ 快適な暮らしづくり推進プロジェクト

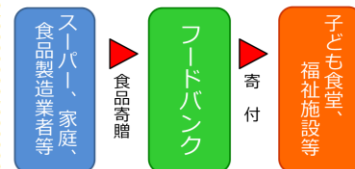
新 フードバンク活動促進事業（12,000千円）

食品ロス削減のため、フードバンク活動の県全域への拡大・定着に向けた取組を促進します。

◎未利用食品管理システムの構築

- 寄贈された食品の登録や在庫、賞味期限、保管場所などを一元管理
→ 食品寄贈者からの信頼性の確保
食品管理に要する作業時間の削減

「もったいない」を「ありがとう」へ



◎未利用食品の掘り起こし

- 食品製造業者への市場調査
→ 食品の更なる供給体制の確保



拡 ぶちエコやまぐち推進事業（449,151千円）

「ぶちエコやまぐち」を合言葉に、省・創・蓄エネの取組を一体的に推進するとともに、特に取組強化が必要な民生・運輸部門のCO₂削減に重点を置いたプロジェクトを展開します。

新 再配達を減らそう！プロジェクト

- 宅配事業者等と連携した再配達削減の取組の推進
 - ・多様な受取方法をPRするキャンペーンの展開
 - ・モニター調査による宅配ボックスの普及促進



◎サイクル・ライフプロジェクト

- アプリを活用した通勤や買い物での自転車利用の推進
 - ・事業所等を対象としたコンテストの実施 等



～ 生活維新 ～

新 やまぐちエコツーリズム活性化事業（1,470千円）

エコツーリズムに取り組もうとしている市町、団体などを対象とした人材育成研修を行うとともに、ネットワーク化することによりエコツーリズムの取組を全県的に推進します。

◎人材の育成

- 中核的人材育成のためのセミナーを実施
※二ホンアワサングなどの自然資源を活用したフィールドワークを周防大島町で実施予定

◎ネットワークの形成

- 情報交換会、ワークショップの実施による関係団体のネットワークの形成



拡 空き家利活用等推進事業（3,888千円）

空き家の利活用や適正管理の推進に加え、空き家の発生を抑制するため、「建物状況調査（インスペクション）」及び「既存住宅売買瑕疵保険」の活用促進を図るなど、空き家対策の充実強化に取り組みます。

○適正管理・利活用の推進（セミナー開催等）

断 空き家の発生抑制

- ◇建物状況調査、既存住宅売買瑕疵保険に対する費用補助
〔補助対象〕 既存住宅の売主が建物状況調査、既存住宅売買瑕疵保険を活用した場合の費用
〔補助率等〕 1/2以内（上限5万円/戸）
〔補助対象件数〕 30件

- 相談体制の充実（相談会開催等）
- 市町の取組への支援（弁護士等専門家派遣）



⑫ 新時代を創造する人材育成プロジェクト

⑬ 人を豊かにする環境づくり推進プロジェクト

新 新時代を創造する人づくり推進事業（8,000千円）

「人生100年時代」や「第4次産業革命」の進展など、新たな時代を見据えた人づくりを推進するため、明治150年を契機とした人材育成の取組を活かし、山口県だからこそその人づくり施策を構築するとともに推進体制の整備を図ります。

◎有識者懇話会の開催

- 大学関係者等の教育界、経済界など幅広い分野の有識者の見識を人づくり施策の構築に活かしていくため、懇話会を開催

◎人づくり施策推進方針の策定に向けた連携会議の開催

- 有識者からの意見を踏まえ、人づくり施策に関する「推進方針」を県内関係者による連携会議において策定

◎施策推進体制の構築

- 推進方針に基づく施策展開のための産学公連携体制を構築

拡 明治150年から未来へ繋ぐ人材育成事業（31,600千円）

郷土への誇りや愛着を高め、先人たちのチャレンジ精神に学び、若者自らが「志」について考え「行動」に移していく取組を実施します。

新 ふるさとを愛する若者の育成

- 本県の魅力の再認識、多角的な視点の涵養
- 文化施設を活用した郷土学習、県内外の若者交流

◎「やまぐち未来維新塾」の開催

- 主体的に考え行動することを学ぶ場の提供
- トップリーダーとの意見交換、他者と協働した地域課題の解決

◎地域が求める人材の輩出・育成に向けた環境整備

- 課題解決型の教育プログラム（PBL：Project Based Learning）実施に向けた環境整備
- コーディネーターの配置、PBL成果報告会の開催



～ 生活維新 ～

【拡】 地域教育力日本一推進事業（104,821千円）

高校コミュニティ・スクール推進事業（5,430千円）
 特別支援学校コミュニティ・スクール充実事業（3,900千円）

◎ “人づくりと地域づくりの好循環の創出” をめざした取組の強化

- 地域連携教育アドバイザー・地域連携教育エキスパートの派遣による取組の質的向上、県立学校の取組の強化
- 山口大学との成果検証の結果にもとづいた取組の工夫・改善

◎ 活動充実に向けた普及啓発

- “教育維新” やまぐち地域連携教育推進フォーラムの開催
- テレビ広報番組やリーフレット等による広報

◎ 地域学校協働活動の推進

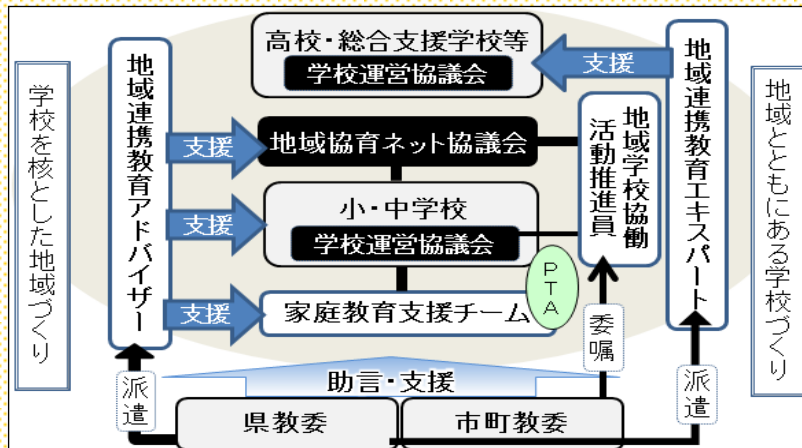
【新】 地域学校協働活動推進員の委嘱推進

◎ 家庭教育支援体制の充実

【新】 PTAと連携した家庭教育支援の推進体制の構築

◎ 県立高校のCSの導入促進と取組拡充

◎ 共生社会の実現をめざした県立総合支援学校のCSの取組拡充



【新】 高等学校における地域人材育成事業（10,845千円）

高校が関係機関と連携し、高校生に地域課題解決等を通じた探究的な学びを提供する仕組みを構築することにより、教育の質の向上を図り、地域人材の育成を図ります。



- Society5.0（AI、IoTの普及した社会）に対応する力の育成
- 地域の将来を担う人材の育成・還流

【プロフェッショナル型】
 より実践的な専門教育を進め、主体的に考え、行動する産業人材を育成

⇒ 県内就職の促進

【地域魅力化型】
 地域の教育資源を積極的に活用し、地域の良さを学び、コミュニティを支える人材を育成

⇒ 地域振興や県内定住の促進

【新】 やまぐちで学ぶ！ 高校教育魅力向上事業（7,000千円）

従来の学校における学びの他に、他校の生徒と共に行う、単なる座学ではない課題解決型ワークショップなど、魅力的なプログラムを提供することにより、本県の高校教育の更なる魅力向上を図ります。

- ニューフロンティアセミナー
 - ・ 多様な人々と課題発見・課題解決学習を実施
- ドリカムゼミ
 - ・ 大学や社会で必要となる発展的な知識を学習
- アウトリーチ
 - ・ 大学で高度な研究内容を体験
- アクティブ・ラーナー研修プログラム
 - ・ 教員の資質・能力向上のための研修等



～ 生活維新 ～

新 プログラミング教育推進事業（6,343千円）

平成32年度からすべての小学校において必修化されるプログラミング教育が効果的に実施されるよう各地域での取組を推進します。

◎プログラミング教育に関する指導事例の創出

- プログラミング教育実践研究
 - ・各地域の研究協力校等において、プログラミングロボットを活用した実践研究の実施



◎地域の研修リーダーとなる教員の養成

- プログラミング教育に係る指導者養成研修



拡 いじめ・不登校等対策強化事業（204,834千円）

専門家による相談支援体制の充実や、教職員の資質向上により、いじめ等の未然防止及び早期解決を図ります。

◎いじめの未然防止等に係る教職員研修等の充実

- 教員・管理職研修会の実施
- 子どもの未来を考えるフォーラムの開催

◎専門家による相談支援体制及び児童生徒支援の充実

- 全ての公立学校へのスクールカウンセラーの配置
- スクールソーシャルワーカー・エリアスーパーバイザーの配置

新 SNS等を活用した連絡窓口の設置

新 弁護士によるいじめ予防教育の実施

◎いじめ・不登校等の未然防止に向けた取組の充実

- 魅力ある学校づくり調査研究事業

新 学校における教育相談体制に係る調査研究事業

新 思春期グロウイングハートプロジェクト事業（45,000千円）

心の専門家であるスクールカウンセラーによる「心理教育プログラム」等の実施により、学校における心の教育を一層充実させ、未来の山口県を切り拓いていく子どもたちの「心」を育成します。

◎全ての公立学校での専門家による心理教育の実施

- 全公立学校に心の専門家であるスクールカウンセラーを派遣し、「心理教育プログラム」を実施
- 教科の授業等における教職員と専門家が連携した取組を推進

◎GH（グロウイングハート）プロジェクト推進委員会の設置

- プロジェクトの効果的かつ実効的な取組の推進
- 「心理教育プログラム」の検証及び改善
- 「SOSの出し方に関する教育」等の取組に係る指導教材や指導の在り方等についての検討

私立学校運営費補助（4,924,915千円）

私立学校の教育条件の維持向上、保護者負担の軽減、学校運営の健全性の向上を図る観点から、私立学校における教育に係る経常的経費について助成します。

区分		単価/人	引上げ額
高等学校	全日制	344,500 円	+2,000 円
	通信制（狭域）	60,000 円	+ 500 円
中学校		268,000 円	+2,000 円
幼稚園		192,000 円	+2,000 円

～ 生活維新 ～

⑭ 誰もがいきいきと輝く地域社会実現プロジェクト

【拡】 女性活躍サポート強化事業（11,524千円）

女性や経営者自身に加え、家庭・事業所からのサポートに重点を置いた取組を進め、県全体での意識改革を図り、女性活躍を推進します。

◎男性の家事・育児参画の促進

【新】カシタン入門講座の開催や家事ハウツー集の作成等を通じた、男性の家事参画を促進



【新】女性管理職アドバイザー制度の創設

○県認定の「輝き女性サポーター」による、県内事業所の女性管理職等への相談支援

【新】 地域共生社会推進事業（107,327千円）

地域住民等が互いに見守り支え合い、年齢や性別、障害の有無等に関わりなく、誰もが安心していきいきと暮らしていける地域共生社会の実現に向けた取組を推進します。

◎市町における包括的支援体制の構築支援

地域住民が主体的に生活課題を解決する環境づくりや複合的課題に対応した包括的な相談支援体制整備



◎権利擁護の推進 成年後見制度の利用促進に向けた市町計画策定支援

【拡】 認知症施策総合推進事業（17,735千円）

認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らすことができる環境・体制づくりを推進します。

【新】オレンジドクター制度の創設

もの忘れ・認知症相談医（オレンジドクター）を認定し、身近な医療機関で相談できる体制を整備



【新】ピアサポート活動の推進

認知症の人同士の支え合い（ピアサポート）の手法等を学ぶセミナーの開催

⑮ 安心の医療・介護充実プロジェクト

【新】 救急安心センター事業（22,633千円）

救急相談に應える電話相談窓口を設置し、県民の不安解消を図るとともに、救急車の適正利用の推進や不要不急な受診の抑制を進め、救急医療提供体制を充実・強化します。

◎救急安心センターの設置・運営

- 概ね15歳以上の者を対象とする24時間365日体制の救急電話相談
- 医師、看護師が相談に対応（民間事業者へ委託）
- 県・市町が協議会を設置し、共同で運営

迷ったときは
#7119

#7119は急なケガや病気で不安な住民に安心を提供します



【新】 アピアランスケア推進事業（6,400千円）

がん治療に伴う外見（アピアランス）の変化に対するケアを通じ、社会参加を支援し、がん患者のQOL向上を図ります。

◎アピアランスケア用品の購入費助成

- がん患者の医療用ウィッグや乳房補正具の購入費用の2分の1（上限3万円）を助成

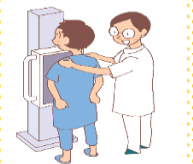


【新】 誘ってがん検診キャンペーン推進事業（6,000千円）

家族や友人同士が誘い合ってがん検診を受診するキャンペーンを実施し、受診率向上を図ります。

◎誘ってがん検診キャンペーンの実施

- 2人1組でがん検診を受診し、応募した組に抽選で県内宿泊券や特産品等を贈呈



【拡】 若手医師確保総合対策事業（274,611千円）

【拡】 へき地医療総合対策事業（76,647千円）

特定診療科の医師不足や医師の地域偏在に対応するため、若手医師確保対策を総合的に推進します。

- ◎医師修学資金（特定診療科枠の拡大）
- ◎専門医取得後の支援体制の整備



～生活維新～

⑩ 県民一斉健康づくりプロジェクト

新 やまぐち健幸プロモーション推進事業（13,000千円）

～アプリでサポート！県民一斉健康づくり！～

健康寿命の延伸に向け、4月1日から正式配信を開始する「やまぐち健幸アプリ」を活用したプロモーションを展開し、全県的な健康づくりの機運醸成を図ります。

- アプリ利用促進
 - ・利用キャンペーン実施（上半期・下半期）
- 健幸スタイル発信
 - ・アプリと連携した専用サイトの開設
- ウォークビズ・キャンペーン実施
 - ・スタートアップフォーラムの開催
- バーチャルイベント開催
 - ・アプリ上でのウォーキングイベント開催



⑪ 災害に強い県づくり推進プロジェクト

新 災害時避難行動等促進事業（15,000千円）

平成30年7月豪雨災害を教訓として、住民の避難行動が自発的に行われるための体制づくりと防災意識の底上げに取り組み、災害時「逃げ遅れゼロ」の実現を目指すとともに、地域で発揮される災害対応力を一層強化し、災害に強い県づくりを推進します。

避難促進体制の構築

- ・住民避難行動促進本部（仮称）の設置
- ・率先避難重点促進地域の設定
- ・率先避難モデル事業の実施
- ・地域防災リーダーの養成
- ・災害教訓事例集の改訂・配布
- ・地域住民による避難所毎の運営手引き作成モデル事業の実施

防災意識の底上げ

- ・体験型防災啓発の実施



拡 民間建築物耐震改修等推進事業（55,629千円）

～いつか来る・地震に備えて・耐震化～

地震による民間建築物の倒壊被害から県民を守るため、市町と協力し、不特定多数の者が利用する大規模建築物等の耐震診断・補強設計・耐震改修費用に対して補助を行い、耐震化を図ります。

◎補助対象建築物の追加

- 避難路沿道等にある危険なブロック塀等の除却に係る補助制度を新たに創設



補助対象	内容	国	県	市町	民間
ブロック塀等	除却	1/3	1/6	1/6	1/3

新 住民参加型土砂災害ハザードマップ作成支援事業（10,840千円）

～みんなで作る土砂災害への備え～

住民が迅速かつ的確に避難できるよう、自治会等地域単位の土砂災害ハザードマップの作成支援を行い、土砂災害に関する住民の意識啓発を図ります。

◎モデル地域でのハザードマップ作成

- 協力市町からモデル地域（自治会等の単位）を選定
- 学識経験者等を交え、ワークショップ形式によりマップを作成

◎マップ作成の実践的手法を確立

- モデル地域でのマップ作成で得られた知見や具体的手法をもとに「住民参加型ハザードマップ作成の手引き」を作成



～ 生活維新 ～

⑱ 暮らしの安心・安全確保プロジェクト

新 HACCP導入促進事業（2,709千円）

2021年のHACCP導入義務化に向け、食品等事業者などがその責務を果たすための取組を促進し、本県の食の安心・安全の更なる向上を図ります。

◎HACCP支援チームによる指導

- 食品衛生監視員や学識経験者等による講習会の開催、事業者に対する技術的支援や助言・指導

◎講習会の開催支援

- 業界団体主催の講習会に県食品衛生監視員を講師として派遣

◎HACCP導入事業所の見える化

- 「やまぐちHACCP取組事業所シール」の配布や全事業所の導入の有無を県ホームページで公開

※HACCP：原料の受入れから製造・出荷までの全工程において危害防止につながるポイントをリアルタイムで監視・記録することにより、すべての製品の安全を確保する高度な衛生管理手法



新 エシカル消費推進事業（3,000千円）

県民の一人ひとりが社会的な課題を認識し、課題解決に向けた消費行動をとることにより、県民の豊かさの向上、県施策の更なる推進につなげるため、エシカル消費の推進を図ります。

◎市町、関係団体、事業者と連携した効果的な啓発活動の展開

- 山口エシカルガイドブック（仮称）等の作成・配布
- 事業者と連携した体験型エシカル消費啓発イベントの実施
- 消費者団体と連携したエシカル消費啓発講座の実施



エシカル消費（倫理的消費）

地域の活性化や雇用なども含む、人や社会・環境に配慮した消費行動のこと（例）エコ商品やリサイクル商品や障害者支援につながる商品等の購入、地産・地消

⑲ 人口減少社会を生き抜く地域づくりプロジェクト

新 地域経営力向上プロジェクト推進事業（13,000千円）

「やまぐち元気生活圏」づくりが進む中、地域運営に経営の視点を取り入れ、地域自らが収益事業を行うことにより地域を支える新たな地域づくりの取組を促進し、地域経営力を持った中山間地域へとステップアップを図ることにより、自立・持続可能な中山間地域を創造します。

◎地域経営力向上のためのサポート体制の整備

- 地域経営サポートチームによるサポート体制の整備
経営の視点の導入による地域課題解決に向けた相談対応、指導・助言、調査・分析等、専門家によるサポート体制を整備

◎普及啓発及び人材の育成・確保

- 地域経営力向上セミナーの開催
地域運営に経営の視点を取り入れる新たな概念の普及を図り、地域経営の中核的人材を育成

